

10月23日（金）現在は「警戒レベル3（県内注意、県外警戒）」です。

（政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会による感染段階・ステージI相当）

本県では、県民の皆様様の御尽力、御協力のお陰で、感染は減少傾向にあります。散発的な感染が見られ、常に注意する必要があります。

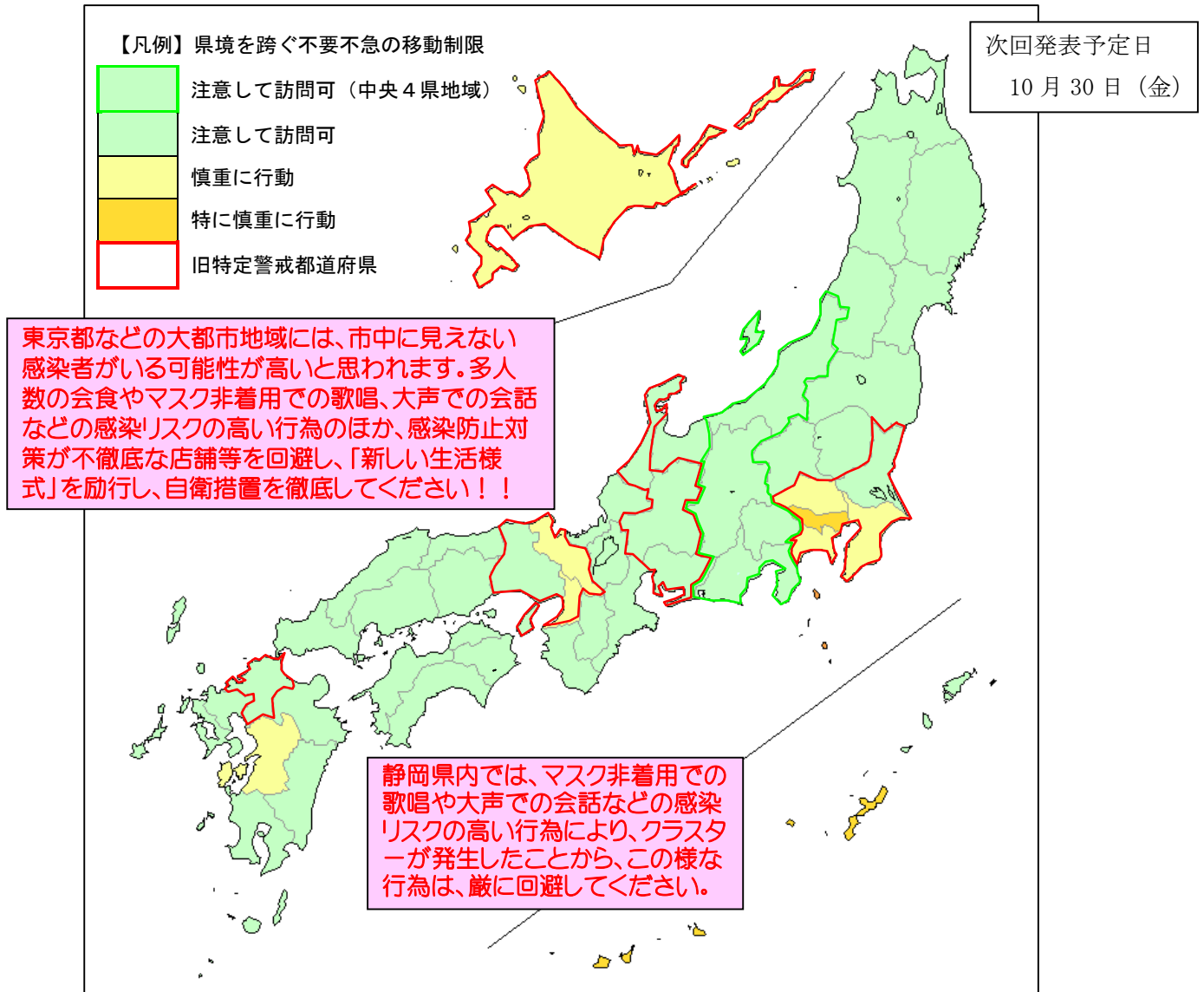
東京都など大都市地域の感染者数は減少傾向に停滞が見られ、多人数の会食やマスク非着用での歌唱などの感染リスクの高い行為により、クラスターが発生しております。

また、沖縄県では、県全体で新規感染者の発生が続き、経路不明感染者の割合が高まるなど、市中感染が拡大している可能性があり、警戒が必要な状況です。

今後とも、県民の皆様一丸となって、感染防止を徹底しましょう。以下のような行動を心がけていただくようお願いいたします。

静岡県新型コロナウイルス感染症対策本部

【10月24日（土）以降】県境を跨ぐ不要不急の移動制限



- ◎ **新型コロナウイルスに感染しないためには、見えない感染者（※）に、「近づく可能性をどうすれば減らすことができるか」「知らずに出会っても、うつらないようにできるか」が、大切です。**
- ◎ 県内では、限定的ではありますが、新たな感染者の発生がみられます。市中に見えない感染者がいる可能性がありますので、常に感染防止対策をお願いします。
- ◎ **東京都など大都市地域には、市中に見えない感染者がいる可能性が高いとされます。多人数の会食やマスク非着用での歌唱、大声での会話等の感染リスクの高い行為、感染防止対策が不徹底な店舗等を回避し、「新しい生活様式」による自衛措置を徹底してください。**
- ◎ 感染状況は地域で異なるので、訪問先又は来訪者の地域ごと行動を変えてください。

（※移動に関する行動制限の詳細については次ページをご覧ください。）

◎県内移動に関する行動制限

- 「三つの密」を回避するなど、「新しい生活様式」（別添）を徹底してください。
- 静岡県内では、マスク非着用での歌唱や大声での会話などの感染リスクの高い行為により、クラスターが発生しており、この様な行為は、**厳に回避してください。**
- 訪問先の施設で、感染防止対策が十分行われているかは訪問前に必ず確認してください。**対策が不十分な店への訪問については、慎重に検討**してください。

◎県境を跨ぐ不要不急の移動に関する行動制限

1 本県を出発する皆様へ

(静岡県の独自の評価によるものであり、外出の検討にあたっては、訪問先の県等が発表している行動制限を尊重してください。)

- (1) **全ての外出について、「新しい生活様式」を徹底し、自分や相手が感染しているかもしれないという意識を持って、注意して行動**してください。
- (2) **東京都、沖縄県への移動については、特に慎重に行動**してください。
- (3) **北海道、埼玉県、千葉県、神奈川県、京都府、大阪府、熊本県への移動については、慎重に行動**してください。

※訪問の際は、訪問地域の感染状況を把握し、訪問目的などを十分御検討ください。
「新しい生活様式」を徹底した上で、事前の行動計画の策定により滞在時間の短縮や電車の混雑の回避などに努めるとともに、多人数の会食やマスク非着用での歌唱、大声での会話などの感染リスクの高い行為のほか、感染防止対策が不徹底な店舗等を回避するなど、最大限の感染予防行動をお願いします。

- (4) その他の道府県への訪問は、「新しい生活様式」など感染予防行動を徹底した上で、注意して訪問をお願いします。長距離での移動は感染リスクを高めるほか、これまで感染状況が少ない地域でも、急に感染が拡大している所があるため、訪問先の感染状況や経由地に御留意ください。

2 本県を訪問される皆様へ

(帰省する方、訪問者には、県民の皆様からも呼びかけてください。)

- (1) **移動に際しての交通手段や移動の際の「新しい生活様式」に基づく行動の徹底に配慮**してください。
- (2) **東京都、沖縄県の皆様は、訪問の際には、特に慎重な行動**をお願いします。
- (3) **北海道、埼玉県、千葉県、神奈川県、京都府、大阪府、熊本県の皆様は、訪問の際には、慎重に行動**してください。

※御自身の体調管理に留意の上、無理な移動は回避し、来訪の際には、自身や相手が感染しているかもしれないという視点に立ち、感染しない・させないよう「新しい生活様式」の徹底等の感染予防行動をお願いします。

- (4) その他の道府県からの来訪は、長距離移動による感染リスクや経由地に御留意いただき、注意して訪問をお願いします。
- (5) **県民の皆様には、他都道府県から訪問される方が、既に感染しているかもしれないという意識をお持ちいただき、「新しい生活様式」の徹底のほか、「三つの密」が重なる場所に行かない、作らないなど、感染予防対策の徹底**をお願いします。

※見えない感染者：感染していても無症状や軽症で、自分が感染していることに気付いていない人。
発症前2日前から感染力があるなど、本人が知らないまま、他人に感染させてしまうリスクがある。

厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をインストールしましょう！

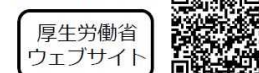
iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら



「新しい生活様式」実践例(抜粋)

<p>感染防止の3つの基本:①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い</p>			<p>公共交通機関の利用</p>
	 <p>夏場は熱中症に注意!</p>		
<p>◆人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける ◆会話時は、可能な限り真正面を避ける</p>	<p>◆外出時、屋内でも会話するとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスク着用</p>	<p>◆家に帰ったら手や顔を洗う ◆手洗いは30秒程度、水と石けんで丁寧に</p>	<p>◆会話は控えめに ◆混んでいる時間帯は避ける</p>
<p>娯楽、スポーツ等</p>	<p>食事</p>	<p>イベント等への参加</p>	<p>働き方</p>
			
<p>◆公園はすいた時間、場所を選ぶ ◆ジョギングは少人数で</p>	<p>◆大皿を避けて、料理は個々に ◆持ち帰りや出前、デリバリーを利用</p>	<p>◆接触確認アプリの活用を ◆発熱・風邪症状がある場合には参加しない</p>	<p>◆テレワークやローテーション勤務 ◆会議はオンライン</p>

<静岡県新型コロナウイルス感染症対策>

「6段階警戒レベル」と「レベル毎の行動制限」の変更点

時期	前回 (10/17~10/23)	今回 (10/24~10/30)
レベル	警戒レベル3 (県内注意、県外警戒)	変更なし
県内移動に関する行動制限	本県では、マスク非着用での歌唱や大声での会話などの感染リスクの高い行為により、クラスターが発生しており、このような行為を厳に回避するように呼び掛け	変更なし
県境を跨ぐ不要不急の移動に関する行動制限	<本県を出発>	
	回避	—
	特に慎重に行動	東京都、沖縄県
	慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、熊本県
	注意して訪問可	その他の道府県
	<本県を訪問>	
	訪問の自粛	—
	特に慎重に行動	東京都、沖縄県
慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、熊本県	
注意して訪問可	その他の道府県	
<本県を出発>		
回避	—	
特に慎重に行動	東京都、沖縄県	
慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、神奈川県、 京都府 、大阪府、熊本県	
注意して訪問可	その他の道府県	
<本県を訪問>		
訪問の自粛	—	
特に慎重に行動	東京都、沖縄県	
慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、神奈川県、 京都府 、大阪府、熊本県	
注意して訪問可	その他の道府県	

<変更点等>

- 京都府を、「注意して訪問可」から「慎重に行動」に変更。
※最近の感染者数の動向を踏まえ、行動制限を変更。
- それ以外の地域では、急に感染が拡大する場合があることから、訪問前に現地情報を収集し、感染防止のための自衛措置を徹底いただくようお願いする。

(※県内各市町ごとの累計陽性者数は、市町の要望を踏まえ添付しております。)

陽性者数 市町別マップ

陽性者数累計値 (令和2年10月22日現在)



保健所名	市町名	陽性者数
賀茂	計	11人
	下田市	2人
	東伊豆町	2人
	河津町	-
	南伊豆町	4人
	松崎町	1人
	西伊豆町	-
	非公開	2人
熱海	計	55人
	熱海市	40人
	伊東市	14人
	非公開	1人
東部	計	44人
	沼津市	7人
	三島市	3人
	裾野市	-
	伊豆市	3人
	伊豆の国市	2人
	函南町	-
	清水町	5人
	長泉町	3人
	非公開	21人
御殿場	計	18人
	御殿場市	5人
	小山町	4人
	非公開	9人

保健所名	市町名	陽性者数
富士	計	48人
	富士市	25人
	富士宮市	22人
	非公開	1人
静岡市	静岡市	99人
中部	計	18人
	島田市	6人
	焼津市	3人
	藤枝市	5人
	牧之原市	3人
	吉田町	-
西部	計	53人
	磐田市	11人
	掛川市	15人
	袋井市	7人
その他	御前崎市	3人
	菊川市	2人
	湖西市	4人
	森町	-
	非公開	11人
	浜松市	199人
	県外・非公開・調査中	40人

総計 585人